

## 4 施工

### Q-35 調整プレートと梁との接合方法にはどのような方法があるか？

# A

固定方法は、構造別に以下による方法があります。

**S 造の場合**

調整プレートと鉄骨およびフラットデッキとの接合は、アークスポット溶接または隅肉溶接等で接合します。

**RC 造の場合**

調整プレートと合板梁型枠の接合は、梁型枠に 10 mmのみ込ませて、横さん木に釘止めします。

**地中梁、PC 梁の場合**

調整プレートの梁へのかかり代は 30 mm以上とし、安全性確保のために継ぎ筋をスタラップまたは隣接するデッキに固定します。なお、詳細は下図を参照願います。

<p><b>S 造の場合</b></p>	<p><b>RC 造の場合</b></p>	<p><b>地中梁、PC 梁の場合</b></p>
<p><b>接合方法</b> アークスポット溶接または隅肉溶接等で接合。</p> <p><b>溶接位置</b> 幅方向：200 ~ 210 mmピッチ 長手方向：900 mmピッチ以下</p>	<p><b>接合方法</b> 梁に 10 mmのみ込ませて、横さん木に釘止め。</p> <p><b>溶接位置</b> 幅方向：200 ~ 210 mmピッチ 長手方向：600 mmピッチ以下</p>	<p><b>接合方法</b> 梁へのかかり代は 30 mm以上とし、安全性確保のために継ぎ筋をスタラップまたは隣接するデッキにアークスポット溶接または隅肉溶接等で接合固定。</p> <p><b>溶接位置</b> 幅方向：200 ~ 210 mmピッチ 長手方向：900 mmピッチ以下</p>